

研究課題名： 外来がん化学療法患者に対する mGPS を用いた栄養介入

1. 研究の対象

2023 年 4 月から外来がん化学療法を施行した消化器癌・肺癌患者。

2. 研究目的・方法

【目的】がん化学療法中は食欲不振や味覚異常などの有害事象が頻発するため早期からの栄養介入が必要です。しかし、外来がん化学療法患者に対する栄養介入の方法は確立していません。そこで modified Glasgow Prognostic Score (mGPS) を用いた栄養スクリーニングおよび栄養指導を開始しました。

【方法】対象は当院で 2023 年 4 月から外来がん化学療法を施行した消化器癌・肺癌患者です。全例に管理栄養士が mGPS を用いた栄養スクリーニングを実施し、低栄養群 (Alb < 3.5g/dl)、前悪液質群 (CRP > 0.5 mg/dl)、悪液質群 (CRP > 0.5 mg/dl かつ Alb < 3.5g/dl) について主治医へ栄養指導を提案しました。また、正常群 (CRP ≤ 0.5 mg/dl かつ Alb ≥ 3.5g/dl) は体重減少の有無に応じて 3 ヶ月後または 6 か月後に再評価としました。栄養スクリーニング実施 3 か月後の体重変化率を調査しました。

3. 研究期間

承認日～2025 年 3 月 31 日

4. 研究開始の予定日（研究のために情報を利用開始する予定日）

2023 年 10 月 18 日

5. 研究に用いる試料・情報の項目

この研究では患者さんのカルテの診療情報を利用させていただきます。利用させていただく診療情報は次のようなものです。

①年齢 ②性別 ③レジメン名 ④病名 ⑤身長 ⑥体重 ⑦血液データ などその他有益と思われる情報。

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、

研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

宮城県立がんセンター治験・臨床研究管理室 倫理審査委員会担当

〒981 - 1293 宮城県名取市愛島塩手字野田山 47 の 1

TEL 022－384－3151（代表）

研究責任者：

宮城県立がんセンター栄養管理室 管理栄養士 宮内奈央子